

今日からはじめよう！

ごみのダイエツト通信 ⑱

夏に活躍した保冷剤。保冷剤を「どうやって捨てればよいの？」と迷う方も多いようです。今回は保冷剤の上手な利用方法について紹介します。

こんなことに使えます！

保冷剤は料理の粗熱とりに重宝します。加熱調理したものを冷やすときは、キッチンバットに保冷剤を敷き詰め、その上にラップをかぶせ、食品を載せれ

ば粗熱をとることができます。

中身の利用方法は？

保冷剤の中身は主に水分です。ゼリー状のものは「消臭剤」に使えます。ビンなどの容器に入れて、冷蔵庫や靴箱などに置いて利用できます。乾いたら燃せごみに出してください。

中身が水状のものは、手洗いやまな板、ふきんの「除菌水」として使えるものもあります。

外装に用途や使い方が書かれているので確認してみてください。

中身を使ったあとは？

使用済みの保冷剤の外装のビニール袋に、「プラマーク」があれば「容器包装プラスチック」に、なければ「その他のプラスチック」に出してください。

中身を使うことで、出すごみの量を減らすことができます。小さいことですが、立派な「ごみ

の減量にご協力ください。